

ねんせい きゅうしょく 1年生 給食スタート!

4月22日(月)に1年生の給食がスタートしました。真っ白な給食エプロンを着た給食当番さんたちが、少し緊張気味に配膳室から牛乳やパンを教室に運びます。担任の先生から、給食の受け取り方を聞いた子どもたちは、順番にトレイをもってお行儀よく給食を受け取っていました(今年の1年生にはトレイがついているのです)。

「おいしい!おいしい!」と顔をほころばせながら食べる子どもが多く、見ている私たちもうれしい気持ちになりました。これから6年間「おいしい!おいしい!」と食べ続け、大きく成長してほしいです。

給食は6月20日の「PTA給食試食会」で保護者の方にも試食していただけます。また、試食会后、子どもたちの給食時間の様子を参観もできます。後日PTAから案内があります。



初めての給食のおかずはスパゲティと鶏肉、ゼリー。大好評でした。

ほうかご うんどうじょう かいほう 放課後の運動場の開放について

今年1月に実施した「学校教育自己診断」で多くご意見をいただいたものの一つに、「放課後、運動場で子どもたちを遊ばせてほしい」というのがありました。校区の公園はどれも「ボール遊び禁止」で、子どもたちが安心して思い切り遊べる場所がない、というのが大きな理由です。

そこで、学校では「放課後の運動場の開放」について、どういう形なら可能なのか検討を始めています。ただ、本校では、放課後子どもクラブ(ひまわり)を利用している児童も多く、ひまわりとの兼ね合いをどうするのか、という課題があります。現在、ひまわりの方でも、運動場開放が実施された時のルール、体制づくりを検討しているところです(ひまわり利用の保護者には放課後子どもクラブからお知らせがある予定です)。



また、放課後遊びは「スポーツ振興センター」(学校保険)の適用外という課題もあります。それらいくつかの課題について整理ができましたら、改めて保護者のみなさまに「放課後の運動場の開放」についてのルールをお示ししたうえで、まずは試験的に実施していきたいと考えています。大枠としては、16時まで運動場を開放し、16時からはひまわりの子どもたちが運動場を使用する方向で進めています。

じこ さいがい いのち まも と く 事故や災害から命を守る取り組み

刀根山小学校では、保護者、地域のみなさまの力をお借りし、子どもたちの命、安全を守る取り組みを進めています。

しゅうだんとくこうつ そ ほごしや ○集団登校付き添い(保護者のみなさま)



地区委員さんを中心に、保護者のみなさまに集団登校見守りのご協力をいただき、ありがとうございます。

げこうみまも こ 子どもの安全見守り隊



23日の朝礼で「安全見守り隊」の方に、ごあいさつをいただきました。「お帰り!」の声かけがアタタカイです。

ひなんくんれん ちくじどうかい ちくいいん ○避難訓練、地区児童会(地区委員のみなさま)



今回の避難訓練を生かし、いざという時に自分や友だちの命を守る行動をとれるよう心がけてほしいです。避難訓練後は、地区委員さんの誘導で、登校班ごとに分かれ地区児童会を行いました。

4月24日の2時間目に、「地震が発生し、理科室から出火した」という想定で避難訓練をしました。昨年6月の大阪北部地震(震度6弱)は子どもたちにとっても記憶に新しいところです。

だいじゅうはちちゅうがっこう あんない 第十八中学校スクールカウンセラーのご案内

「とねしょうだより2号」で十三中のスクールカウンセラーの紹介をしましたが、今回は十八中のスクールカウンセラーのご案内をします。

カウンセラー: 雲財 啓さん(臨床心理士)

相談日: 一学期…水曜日10:30~17:15 二学期…火曜日11:00~18:00

場所は第十八中学校ですが、ケースによっては小学校でカウンセリングを行うこともあります。

子育て等の悩みや、子どもの発達等、お気軽に相談していただければ結構です。申し込み、お問い合わせは刀根山小学校までお電話でお願いします。(窓口は教頭です)